

議 事 録

	平成28年度第4回青少年健全育成推進会議
日 時	平成29年1月25日(水)午後2時00分～午後4時00分
場 所	中央公民館 視聴覚室
出席者	推進員(6名) 小林委員、近藤(美)委員、青山委員、木下委員、石田委員 得能委員 事務局(4名) 高木課長(挨拶のみ)、青木補佐、竹内係長、野村
議 題	あいさつ(小林代表、高木課長) 議事 1 おやこ川柳優秀作品の選考について 2 その他
決定事項	<p>親子川柳の選定方法について</p> <p>毎年、応募総数1,500件ほど応募がある中で、選定にかかる推進員の負担が大きいとの意見があることから、試験的取り組みとして事務局から提案(第3回会議)</p> <p>■従来の方法</p> <p>1,500件をすべてデータ化(2週間ほど)し、一覧にする。一覧を推進員に送付(見る期間が1週間ほど)し、第4回の推進会議時に各自候補作品(数に決まりはなかった)を上げていただく。候補作品を推進員の多数決で入選作品を決定する。</p> <p>■今回の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査 市職員で、不備などを確認し、書類選考する。 ・送 付 不備のある作品を除き、応募作品を3等分に分ける。(1人500件程度になる)作品はデータ化せず、番号を付けて住所等を消し、写しを推進員に送付する。(入力期間がなくなり、作業量が減。早く送付でき選考に時間をかけられる。文字が大きく見やすくなる) ・審 査 候補作品を20作品に絞り、事前に提出していただく。20作品をデータ化し、会議時に一覧にしたものを用意 候補20×6=120作品から、本会議で入選作品を決定した。(別紙のとおり) <p>■当日の流れ(絞り方)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①事前選考により選出された作品が、他の委員と重複しているものを抽出 ②各自で選考した中で、1番良い作品を抽出(委員×1作品) ③他の委員が選考した中で、良いと思った作品を抽出(委員×1~2作品) ④最終的に残った20作品の中から、落選するものを選ぶ。 委員×8個選び、重複数の多いものから落選 入選12作品を決定。 ⑤最優秀は、12作品の中から良いと思う作品を委員×3つ選び、投票数の多いものとする。 <p>今回、試験的に選考方法を変えましたが、公平に選出することができ、委員にも好評でした。次年度も同様の方法で実施することになりました。</p>